

一般社団法人九曜会 2024年12月理事会議事録

開催日時:2024年12月15日(日)15:00~18:30

開催場所:一般財団法人三五会・会議室

出席者:(理事)登坂 渉、中田博司、野方英樹、宮本宏美、猪瀬祐一、橘 悟子、芝野貴子、
零石和秀

(監事)栗原靖治、関根正直

1. 議長・議事録作成および議事録署名

- ・議長は登坂代表理事が担当する。
- ・議事録作成は宮本理事が担当する。
- ・議事録署名は定款第30条に定めるところに従い、登坂代表理事、宮本理事、栗原監事が行う。

2. 議事録確認

- ・9月29日、11月10日開催の理事会の議事録を確認した。

3. 業務報告

(1) 会長、副会長

- ・10月19日北園26期2年8組クラス会に登坂会長が出席した。
- ・11月21日北園高校第2回学校運営連絡協議会に登坂会長が出席したが、この協議会における現校長に対する登坂会長の不適切な発言により、北園高校との関係に亀裂を生じさせることとなり、事務局長が対応に当たった。
11月25日、現校長と事務局長の面談が設定され、関係修復へ向け謝罪、今後の関係の在り方について善処を求めた。
なお、このことにより登坂会長は学校関係の行事等への参加が不可となったため、事務局長が代行する方向で調整する。
- ・11月29日三五会評議委員会に登坂会長が出席した。
また、11月25日三五会理事会には、櫻井副会長は欠席した。

(2) 事務局

- ・10月7日に19期クラス会の打合せが行われたので支援をした。
同日15期同期会の幹事会も行われたので同じように支援をした。
さらに同日26期の方がクラス会を行うための問い合わせに来所されたので支援をした。
- ・10月18日に北園高校3年生(K77)に九曜会入会登録書を3年生担任の先生を通して配布をお願いし、11月25日までに254名分受け取った。
入会申し込み(会員登録)は182名。なお、本年度の全卒業予定は305名である。
- ・11月8日に73期の方が来所したので保管資料の閲覧の支援をした。
- ・11月18日に19期クラス会を会議室で行ったので支援をした。
- ・11月25日三五会理事会に中田事務局長が出席した。
- ・12月6日に九曜会報(第56号)を北園高校に搬入し、在校生・教職員に配布した。
同日8期同期会の幹事会の打ち合わせが行われたので支援をした。
- ・九曜の集い2024の収支報告を行った。

(3) 総務委員会

- ・12月8日に開催し、12月15日開催の理事会議案を検討した。

(4) 未来創造委員会

- ・11月12日 11月10日理事会結果の報告
- ・11月16日 委員長、副委員長とて北園高校を訪問、佐藤校長、牟田副校長、高橋広報担当と面談
- ・12月2日 12月15日理事会議案(案)の事前確認依頼

(5) 広報委員会

- ・11月、九曜会会報の印刷会社選定にあたり、恒信印刷(株)、TOPPANクロレ(株)の2社に見積もりを依頼し、発注者を後者に決定した。また、事務局の日程と印刷日程を調整し、会報の刷り上がりを12月2日(月)とした。
- ・印刷価格の高騰に伴い、印刷仕上がりの目安となる「簡易校正」の工程を省いた。今後も省略する方向で検討する。
- ・11月15日、完全版下データを理事会へメールで確認の上、印刷会社へ入稿した。
- ・九曜会ゴルフコンペ開催報告、九曜の集い直前情報、九曜の集い2024スナップ写真アルバム、九曜の集い2024終了のお知らせ、30期同期会開催報告、32期同期会開催報告、などをウェブサイトに掲載した。

(6) 会員交流・母校支援委員会

- ・10月5日 リハーサル実施(参加者:中田、関根、猪瀬、櫻井、橘)
修正点が多数発見され、45期に対し修正依頼を指示
- ・10月26日 「九曜の集い2024」をハイライフプラザいたばしでフルスペックで開催
(参加人数)
一般:156人 来賓:4人 恩師:1人 傘寿:19人 45期:31人 合計:211人
*「九曜の集い2024」の会計報告は中田事務局長より説明いただく
*委員による反省会の開催は後日実施とし、次回の理事会にて報告とする

*11月に実施予定だった反省会は45期の希望により実施されなかった。

*11月21日 45期から46期への引継ぎを第1回実行委員会にて実施予定。

(7) 記録委員会

理事会の前日12/14(土)実施

- ※橘不参加のため理事会当日に報告が間に合わず事後報告
- ・理事会で指示のあったインデックスについて分類分け作業を行った。
- ・北園新聞の一部のスキャンを試しに開始した。

4. 議事

(1) 広報委員会(別紙資料あり)

会費収入800万円目標に向けた戦略(案)の提案

- ・ブレインストーミングの足がかりとして、別紙に示す考え方の整理が提案された。
- ・また、別紙資料巻末には会費増収に向けた今後の広報活動の方向性が示された。

広報委員会2024年度予算申請

- ・今後考えられる情報発信の強化、運用マニュアルの作成にあたり、年間30万円の予算の計上を決定した。また、それ以外の制作物、システム構築の要望については、その都度見積もりと予算申請を行うことを決定した。

用途① ウェブサイトの運営:情報発信の要望に応じて作業時間が増大している。将来的には各委員会がそれぞれ情報をアップロードすることで負荷分散を可能にしたいが、現状を鑑みるに当面は実現できないと判断した

用途② 運用マニュアルの作成:時期に応じた投稿などのマニュアルを作成。年間のルーティンを把握するため最低でも1年間の制作期間が必要であることの確認をした。

(2) 未来創造委員会(別紙資料あり)

会費の活用

新入生への校章進呈は三五会で取り組んでいるため、他の物品を検討することとした。

高校生対象のキャリアガイダンスなどの実施を検討することとした。

同窓生の交流

会費納入者・未納入者それぞれに対するアプローチを検討することとした。

九曜会の魅力を広報し、会費増収の努力をすることとした。

会員増及び基金(寄付金)の設置に向けたスケジュールを立てた。

これらの未来創造委員会の基本方針を確認し、承認した。

(3) 事務局より月次表・九曜の集い収支報告・予算案資料をもとに2025年度予算案が提案され、事業計画案に合わせて調整した。

(4) 会員交流・母校支援委員会

九曜の集い2025の開催会場について検討し、来年度もハイライフプラザいたばしで開催することとした。

(5) その他

- ・2025年社員総会の日程と場所についての提案があり、3月に公共の会議施設を使用して行うこととした。

- ・議案書作成のための業務報告・議事送付先については、Googleなどのストレージを使ってファイルを共有する方向で検討した。

5. その他

- ・次回理事会開催日程:2025年2月2日(日)15時 於:一般財団法人三五会・会議室

2024年12月15日

登坂 渉 印

宮本 宏美 印

栗原 靖治 印

以上